

グラミン日本の活動は、  
みなさまのご支援に支えられています。

### ご寄付はこちらから

外部寄付サイト・コングラントよりご寄付いただけます。

マンスリーサポーター  
(毎月のご寄付)



今回のご寄付



GRAMEEN  
NIPPON



公式サイト



法人向けサイト

一般社団法人グラミン日本

〒103-0022

東京都中央区日本橋室町一丁目8番7号

東信室町ビル4F

TEL 03-3516-2890



GRAMEEN  
NIPPON

一般社団法人 グラミン日本  
第8期 事業報告書  
(2023年10月～2024年9月)

# Annual Report 2024



## 多様なパートナーと共に 新しい支援モデルにも挑戦していく

一般社団法人グラミン日本 理事長 百野 公裕

2024年度、私たちグラミン日本は、シングルマザーを取り巻く厳しい環境に寄り添いながら、支援活動を進めてまいりました。この一年、非正規雇用の増加や物価高騰が彼女たちの生活に大きな影響を及ぼしており、特に子育てと就労の両立に困難を抱える声が多く寄せられています。一方で、地域や企業が連携を模索し始める動きも見られ、支援の可能性が徐々に広がりつつあることを日々の活動を通じて実感しています。

こうした中、私たちは2023年度の休眠預金等活用法に基づき資金分配団

体として、6つの実行団体を採択。それぞれの団体と連携して、シングルマザーに対する就労支援プログラムを推進しております。また、彼女たちに実務経験を提供する仕組みとして、柔軟な働き方を可能にするグラミン独自のBPO事業を新たに立ち上げるなど、これまでの実績を踏まえた新しい支援モデルにも取り組んでいます。

「誰もが自立して活躍できる社会」を目指し、これからも努力を続けてまいります。皆様の変わらぬご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

## contents

- 3 巻頭対談「金融で支える自立支援と社会貢献」
- 5 グラミン日本を知る
- 7 3つの支援モデル
- 9 HighLights 2023-2024
- 13 グラミンメンバーの声
- 15 企業等との連携紹介
- 17 グラミンを支えるスタッフ
- 19 支援企業・団体のご紹介・団体概要
- 21 財務会計報告



グラミン日本 百野理事長

au フィナンシャルホールディングス 石月社長 対談

# 「金融で支える 自立支援と社会貢献」

## 2023年12月に連携協定を締結した

auフィナンシャルホールディングスの代表取締役社長 石月 貴史様をお迎えして、百野理事長との対談を実施いたしました。

auフィナンシャルグループ(以下auFG)様が掲げるサステナビリティ経営からグラミン日本との連携まで、様々な話題について語っていただきました。

**司会:** 本日は宜しくお申し度致します。始めにauFG様がグラミン日本との連携を決定された背景からお伺いします。auFG様が考えるサステナビリティ経営についてお聞かせください。

**石月社長:** auFGは銀行、決済、損害保険、生命保険など、さまざまな金融機能を有しており、「つながる金融。」を合言葉に、すべての人にとって金融をより身近なものとし、生活を豊かにすることで未来までも明るくすることを目指しています。具体的には、経済活動に必要とされる金融サービスをすべての人が利用できるよう、貧困や差別で取り残される人がいない世界を実現していく「ファイナンシャルインクルージョン(金融包摂)」,そして「デジタル金融の恩恵を全ての人に提供する」といった考えに基づいて、お客様に寄り添った金融サービスを開発し、より多くの方々にお届けするための取り組みを推進しています。

**司会:** ありがとうございます。「つながる金融。」とグラミン日本との連携がどのように結びついているのか、お伺いできますでしょうか？

**石月社長:** SDGsの目標のひとつに「貧困をなくそう」があります。そのターゲットの1つに「金融包摂」が掲げられていますが、これは「つながる金融。」の考え方と非常に親和性が高いものです。グラミン日本様と連携することで、生活困窮者やシングルマザーの方々に向けた支援の幅を広げることができると考えました。具体的には、金融教育プログラムや資金支援の仕組みを共同で設計することで、実際に役立つ金融サービスを提供することを目指しています。

**司会:** 百野理事長にもお伺いします。auFG様との連携によって、グラミン日本の活動に何か変化がありましたか？

**百野理事長:** コロナ禍以降、金融サービスが十分に行き届いていない方々の数が増えてきたように感じています。そんな状況の中、auFG様の協力を得てそうした方々に金融リテラシーを伝える機会を増やすことができ、我々の支援活動にも厚みが出てきたと実感しています。

たとえば、auFG様の協力を得てシングルマザー向けに「資産形成」をテーマとした金融ワークショップを実施することができました。企業とアカデミアが連携した、1つの新しい取り組みとして成果を感じています。

**司会:** それは2024年度にシングルマザーとお子さん向けに実施した、auFG様、東洋学園大学様、グラミン日本の共同イベントのことですね。auFG様としての狙いや実施後の手応えについてお聞かせください。

**石月社長:** このワークショップの狙いは、金融を身近に感じてもらうことでした。人生100年時代を生き抜くうえで、長期的な目線で資産を増やすことの重要性や投資のポイントなどを説明し、実際に参加者から「普段の生活に役立つ知識を得られた」という声をいただき、手応えを感じています。

**百野理事長:** シングルマザーの方々には、日々の生活が忙しく、金融知識の学習を後回しにしがちです。情報があふれる中で、何を調べばよいのか分からないという課題もあります。今回の取り組みを通じて、シングルマザーの方々に適した学びの機会を提供できたことは、大変意義があったと感じています。

**司会:** また、2024年度にはグラミン日本のデジタルスキル研修を修了したシングルマザーの方々にauFG様から業務を委託するという新しい試みも実施していただきました。この試みについて、期待や意義をお聞かせください。

**石月社長:** 我々としては、金融教育だけでなくより具体的な形で支援をしたいと考えており、その1つの形としてデジタルスキルを学んだシングルマザー3名の方に、当社グループより社外向け資料(パワーポイント)を制作する業務を委託することになりました。実際に納品された成果物はクオリティが高く、社内でも高評価でした。3名の方にとっても、自分のスキルを活かし、収入を得る良い機会になったのではないかと感じています。今後もこういった取り組みは続けていきたいと考えています。

**百野理事長:** 今回の試みは、3名にとって自信につながる経験になりました。大手企業の仕事を請け負うことは、人生の大きな励みになり、お子さんにも誇れることにつながったようです。また、企業側から見ても、適切なサポート

があれば即戦力として活躍できることが実証されました。この実績をベースにして、他の企業への業務委託事業にも広げていきたいと考えています。

**司会:** auFG様はすべての人にデジタルを活用した金融サービスを提供することを目指しているとお聞きしましたが、最後にグラミン日本との連携を通じた今後の展開イメージについてお聞かせください。

**石月社長:** 正直申し上げますと、当初は直接業務を委託するという形の支援は想定していませんでした。しかし、実際に取り組んでみると、対応していただいた3名の方にも有意義な機会となったようですし、私たちとしても大きな手応えを感じています。当初想定していなかった形での支援が可能であることは大きな学びであり、今後も継続していきたいと考えています。

また、もう一つは本業としての金融サービスの提供です。シングルマザーの方々や、産後の女性、経済的に困難な状況にある方々に、直接的に金融サービスでお役に立ちたいと考えています。ただ、現実的に我々のリーチには限界があります。そこで、グラミン日本様の存在が非常に大きな意味を持つと感じています。一緒に学びながら、より多くの方々に届く金融サービスを開発していきたいと思っております。

**百野理事長:** 私たちの活動の中核はマイクロファイナンスですが、金融サービスにはさまざまな形があります。企業と連携することで、今までアプローチできなかった層にもサービスを届けることが可能になります。

また、グラミン創業者のユヌス博士が指摘しているように、社会課題は多様化しており、解決には企業の力が必要です。企業が持つリソースを、ターゲットにしてこなかった方々に向けて、新しいサービスの提供が可能になると考えています。今後とも引き続き宜しくお申し度致します。

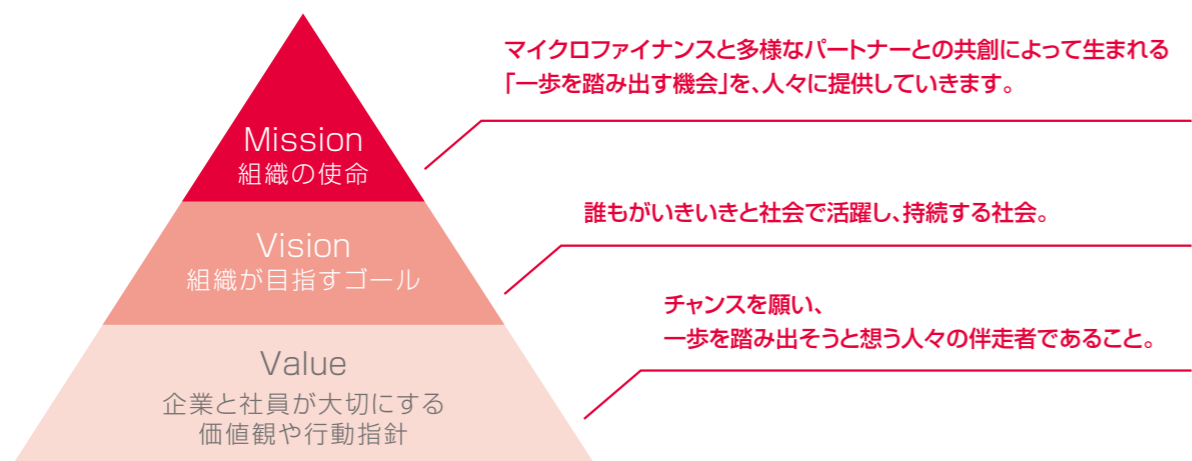
**司会:** 石月社長、本日はありがとうございました。



# 誰もがいきいきと活躍する持続可能な社会に向けて私たちは、歩み続けます。

## グラミン日本とは

グラミン日本は、生活に困窮されているシングルマザーや非正規雇用の女性の方々にグラミン銀行のノウハウを活用し、マイクロファイナンスによる起業の機会や、企業・団体・自治体など多様なパートナーとの協働を通じた就労・副業の機会といった、「自立への一步を踏み出す機会」を提供しています。



## 私たちが「目指す社会」

- |  |  |
|--|--|
| <p><b>1</b> 貧困・生活困窮に陥った時、そこから脱却する助けがセーフティネット・ソフトインフラとして整備されている社会</p> | <p><b>4</b> 地域・コミュニティがお互いに助け合い、共感のある社会</p>                           |
| <p><b>2</b> 生業的な起業(プチ起業・小商い)が普通にできる社会</p>                            | <p><b>5</b> ユネス・ソーシャルビジネス7原則が実践される社会</p>                             |
| <p><b>3</b> Job Seeker(仕事を探す人)より、Job Creator(仕事を創造する人)が活躍できる社会</p>   | <p><b>6</b> 会社が、株主だけでなく経営者、社員、取引先、顧客、地域・コミュニティなど全ステークホルダーに貢献する社会</p> |

## ユネス・ソーシャルビジネス7原則

- |  |                                 |
|--|---------------------------------|
| <p>1.利益の最大化ではなく、社会問題の解決こそが目的であること</p>      | <p>5.環境へ配慮すること</p>              |
| <p>2.財務的に持続可能であること</p>                     | <p>6.スタッフは標準以上の労働条件・給料を得ること</p> |
| <p>3.投資家は投資額を回収するが、それ以上の配当は分配されないこと</p>    | <p>7.楽しみながら仕事をする</p>            |
| <p>4.投資額以上の利益は、ソーシャルビジネスの拡大や改善のために使うこと</p> |                                 |

グラミン銀行はムハマド・ユヌス博士により、1983年にバングラデシュで設立されました。貧困層を対象に5人一組の互助グループを形成し、低利・無担保で融資するマイクロファイナンス事業を展開。借り手のほとんどは女性で、融資金を元手にスモールビジネスを起こし、経済的自立を目指します。2006年、ユヌス博士とグラミン銀行は、貧困削減に寄与した功績によってノーベル平和賞を受賞しました。



## グラミン日本のあゆみ

- |   |   |   |  |   |
|---|---|---|--|---|
| <p><b>2018年9月</b> 一般社団法人グラミン日本設立、事業開始</p>                   | <p><b>2月</b> 「キャッシュフォローワーク2020」第2期助成団体として採択決定</p>   | <p><b>2月</b> 2021年度休眠預金等活用法に基づく資金分配団体に初の採択決定</p>  | <p><b>3月</b> 奈良県と「でじたる女子活躍推進コンソーシアム」が連携協定を締結</p> | <p><b>3月</b> シングルマザー起業・就業の応援になる「濃いヒー」全国のカフェで販売開始<br/>HRテクノロジーコンソーシアムとの協業をスタート</p> |
| <p><b>2019年12月</b> グラミン日本の5人組第1号融資スタート</p>                  | <p><b>8月</b> SAPジャパン、MAIAと共に「でじたる女子」プログラムの提供を開始</p> | <p><b>6月</b> 愛媛県と「でじたる女子活躍推進コンソーシアム」が連携協定を締結</p>  | <p><b>3月</b> チャリティ・エイド財団グループの国際認定証を取得</p>        | <p><b>5月</b> 2023年度休眠預金等活用事業の6実行団体を採択決定</p>                                       |
| <p><b>2020年11月</b> みんな電力(現updater)との協業で電力プラン「グラミンでんき」開始</p> |   | <p><b>8月</b> グラミン日本・仙台支部を設立</p>                   | <p><b>9月</b> 2023年度休眠預金等活用法に基づく資金分配団体に採択決定</p>   | <p><b>6月</b> 東洋学園大学・auフィナンシャルグループとシングルマザー親子向けイベントを共催</p>                          |
|   |   | <p><b>9月</b> 鹿児島県と「でじたる女子活躍推進コンソーシアム」が連携協定を締結</p> |  | <p><b>7月</b> 牛乳石鯨共進社から寄付を受領</p>   |
|   |   | <p><b>9月</b> 米国NCR財団より助成決定</p>                    |  |   |







# グラミン日本が展開する 自立を支援する3つのモデル

## 支援モデル 1 マイクロファイナンス事業 (小口融資)

グラミン銀行が生み出したノウハウを生かしたマイクロファイナンス(小口融資)を行っています。未来のために新たな一歩を踏み出そうとしているシングルマザーを中心とした女性に対して、低金利・無担保で少額の融資を行い、起業や就労による自立を支援しています。

### ① グラミン日本によるマイクロファイナンスの特徴

<p><b>1</b> </p> <p><b>無担保・低金利 少額融資</b></p> <p>新しい一歩のために、必要なお金の融資を受けることができます</p>	<p><b>2</b> </p> <p><b>互助制度 (5人一組)</b></p> <p>励まし合える仲間とともに進みます</p>	<p><b>3</b> </p> <p><b>金融トレーニング</b></p> <p>稼ぐ力・将来のために、お金を貯める・増やす・活かす知識を学びます</p>	<p><b>4</b> </p> <p><b>定期ミーティング</b></p> <p>月2回オンラインで、集合ミーティングを行い、進歩を共有します</p>
---	---	--	--

### ② 融資までのステップとワークショップについて

グラミン日本では融資実行まで、以下のようなステップを設定しています。特に一歩を踏み出したい、でも不安を抱えているシングルマザーにはワークショップを開催し、自立までの道筋を応援しています。



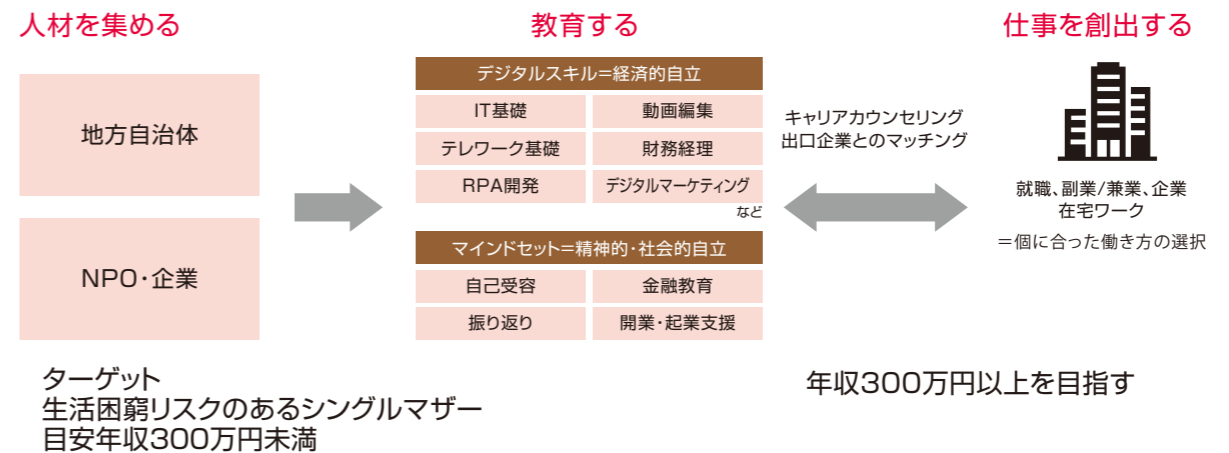
### ③ これまでの融資実績

**融資件数 73件**      **融資金額 1,573万円**  
\*2024年10月末までの累計

一般社団法人グラミン日本は特定非営利金融法人として貸金業の登録をしています。上記記載の情報は貸金業を営む旨の表示又は広告を行うものではなく、かつ、貸付けに係る契約又は当該契約に係る保証契約の締結について勧誘を行うものではありません。  
 登録番号: 東京都知事(T3) 第31700号      日本貸金業協会会員 第006047号

## 支援モデル 2 デジタル就労支援事業

企業ニーズの高い業務の研修プログラムを提供、企業への就労を支援。シングルマザー一人ひとりの状況に応じた一気通貫のモデルを推進しています。



## 支援モデル 3 休眠預金等活用事業

### <休眠預金等活用事業について>

休眠預金活用とは、10年以上取引のない休眠預金等を、子どもや若者への支援や生活を営む上で困難を有する者への支援、地域活性化への支援のために活用する制度です。

休眠預金等は、各金融機関から預金保険機構に移管された後、毎年度必要な額が「指定活用団体」に交付されます(指定活用団体として、一般財団法人日本民間公益活動連携機構(JANPIA)が2018年に指定されています)。

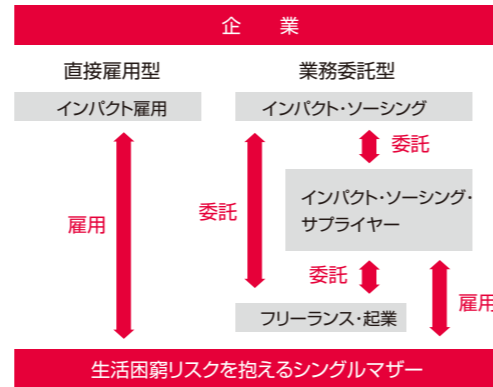
グラミン日本は、2021年度、2023年年度、2024年度の資金分配団体に採択されています。(2023年度の事業概要については11-12頁をご覧ください)



# インパクト雇用について

グラミン日本は、シングルマザーなど従来の採用手法では就労機会が限られていた人々を雇用対象とする「インパクト雇用」を「人的資本経営」の実現に有効的な手段の1つとして位置づけ、企業の皆様と連携しながら提唱・推進しています。

## インパクト雇用を通じた企業の支援モデル



グラミン日本は、このインパクト雇用を日本の新たな企業CSVとして普及・発展させるため、デロイト・トーマツ・コンサルティングの「インパクト雇用で実現する人的資本経営: 企業価値向上に不可欠な人的投資」レポートの作成に協力。2024年より、このレポートをテーマに様々なセミナーやワークショップを開催し、インパクト雇用&ソーシングの考え方の普及に取り組んでいます。

2024年度 第3回  
サステナビリティ経営セミナー  
インパクト雇用を  
人的資本経営につなぐ

2024 9.9 MON  
18:30~20:30  
or オンライン  
参加無料

登壇者: 児玉 郁, 中川 理恵, 香川 翠, 大原 康子

多摩大学サステナビリティ経営研究所 / 共催 UNIVERSITY of CREATIVITY



### インパクト雇用普及セミナー実績

グラミン日本は、インパクト雇用を通じたシングルマザーの経済的自立支援を日本企業の新たなCSVとするべく、様々な機会を通じて普及セミナーを開催しています。

グラミン日本と考えるインパクト雇用	2024/02/28	Abeam Innovation Lab for SDG
インパクト雇用で子どもの貧困問題へ挑戦!	2024/04/02	グラミン日本
雇用・アウトソーシングを通じた女性のエンパワメントを目指して	2023/04/04	CSR Roundtable
未来志向の人材戦略: 女性活躍推進と社会課題解決につながる「インパクト雇用」とは	2024/04/23	HRテクノロジーコンソーシアム
ソーシャルビジネスIA	2024/06/28	日本経済大学
インパクト雇用を人的資本経営につなぐ	2024/07/10	HR Japan Summit 2024 (マールスエノブス)
サステナビリティ経営セミナー: インパクト雇用を人的資本経営につなぐ	2024/09/09	多摩大学サステナビリティ経営研究所 / 共催 UNIVERSITY of CREATIVITY
特別講義「世界と日本の未来を考える」	2024/10/28	高崎経済大学
トランスコスモス社 社内勉強会「グラミン日本と考えるインパクト雇用について」	2024/11/21	トランスコスモス株式会社

### インパクト雇用連携実績



# BPO事業について

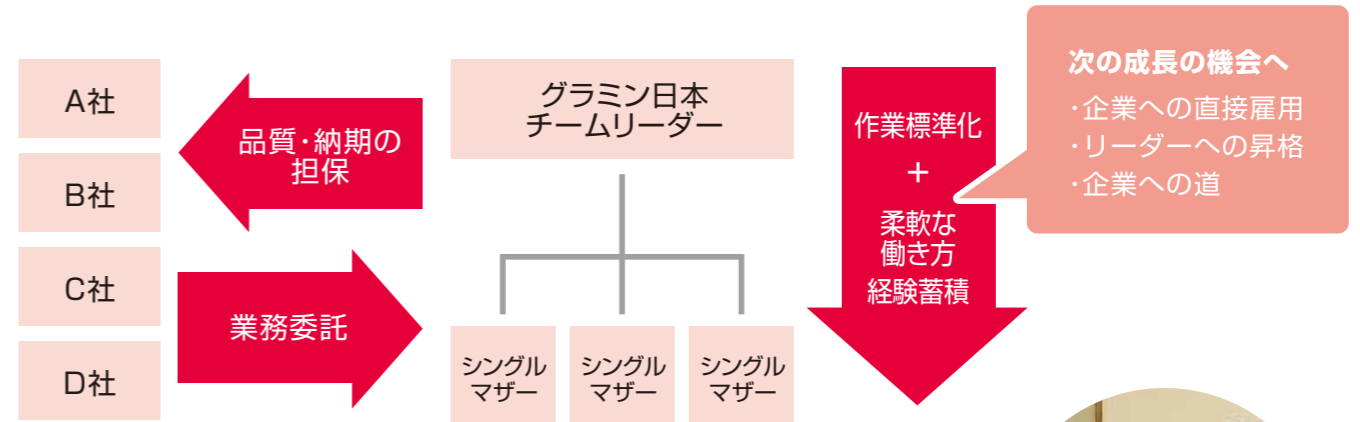
グラミン日本では、これまで様々なデジタルスキル研修を提供し、シングルマザーの就労支援を推進してきました。しかし、就労や副業における業務獲得には高い壁があるという課題に直面しています。この課題を解決するための取り組みの一つとして、2023年2月に新たな支援モデル「BPO事業」を立ち上げました。

この事業は、デジタルスキル研修プログラムを修了したシングルマザーに対し、グラミン日本が企業から受

託した様々な業務を発注し、実務経験を提供する仕組みです。様々なシングルマザーが、この事業を通じて様々な業務に取り組んでいます。

私たちは、この仕組みを早期に確立しシングルマザーの就労や副業に向けた実践的な支援モデルとして、多くのパートナー企業や団体と連携しながら拡大を図り、シングルマザーの就労や副業の実現可能性を高めることを目指してまいります。

## ① 課題解決を目指して新たにスタートしたBPO事業の仕組み



## ② 受注業務の一例

オンラインセミナー事務局運営	オンライン会議運営、募集サイトの作成、出席者リスト管理、アンケート集計
オフィス業務改善業務	ノーコードツールを活用した業務改善による業務の合理化・効率化の代行業務
パワーポイント資料作成	パワーポイント作成、効果的なデザイン・ワーディングへの修正
インスタグラム運用代行	コンテンツの企画・作成、投稿、リポストなど
経理・人事労務	帳簿管理、決済業務、予算管理、税務申告、給与計算、社会保険業務



## 休眠預金等活用事業の進捗報告

グラミン日本は、休眠預金等活用事業の資金分配団体として採択を受け、未来のために一歩を踏み出したい方々に対して様々な就労支援プログラムを提供しています。



### 「休眠預金等活用事業」とは？

休眠預金等活用法に基づき、10年以上取引がない預金等(休眠預金)を社会課題の解決や民間公益活動の促進のために活用する事業です。グラミン日本は2021年度、2023年度と資金分配団体として採択され、「シングルマザーのでじたる就労支援」事業を、実行団体と共に実施しています。

### 「2023事業の概要」

2023年度事業では、首都圏(一都三県)を除く地域を対象とし、生活困窮リスクを抱えるシングルマザーに対してデジタルスキル研修と就労支援を行う6つの実行団体を採択。2027年2月までに500-700名のシングルマザーの自立を支援することを目的とし、同時に地域格差の解消にも取り組みます。事業期間終了後を見据え、実行団体が外部のステークホルダーと連携するコレクティブ・インパクトの取組を推奨しています。

## 6 実行団体の紹介と事業進捗

### 特定非営利活動法人 ウィズワーク・ラボ 「デジタル未来塾」

URL <https://withwork-labo.com/>

#### 【事業内容】

デジタルスキルの習得で“働き方や仕事を選べる自由”と行政や企業と一緒に地域社会で活躍できる新しいモデルを構築

#### 【代表者からのコメント】

結婚後、子育てと介護により再就職を断念しましたが、テレワークとの出会いが人生の転機となりました。仕事に繋がるスキル習得や、その先の暮らしにフィットした働き方、頑張りに応じた報酬が心の余裕を生みます。シングルマザーが「挑戦して良かった」と思える新しい就労支援を目指しています。



理事長  
角 香里

### 株式会社うむさんラボ 「Stand Up!Mother」

URL <https://umusunlab.co.jp/>

#### 【事業内容】

ピアサポートコミュニティの中でデジタル基礎スキルを習得し自分らしいキャリアへ踏み出す研修、継続的伴走支援を実施

#### 【代表者からのコメント】

デジタル技術はもちろん、「心」を軸に本人がどうありたいかに寄り添うことを大切にしています。経済的な自立だけでなく本人のウェルビーイングを高めることで、母、そして子の“生き方”を変え貧困の連鎖を断つことを目指します。



草川 颯人

### 株式会社キズキ 「デジタルスキル研修&就労支援プログラム」

URL <https://kizuki-corp.com/>

#### 【事業内容】

ITを活用したバックオフィス業務のOJTにより、個々の希望に応じたスキルアップや収入向上をサポート

#### 【代表者からのコメント】

弊社は、就労移行支援という障害福祉の枠組みで、550名を超える精神・発達障害者の就職を支援してきました。その経験を生かして、障害福祉の枠組みでは支援が出来なかったシングルマザーに支援を届ける仕組みを確立させたいと考えています。



代表取締役社長  
安田 祐輔

### 株式会社キャリア・맘 「CHEER UP プログラム」

URL <https://www.c-mam.co.jp/>

#### 【事業内容】

デジタルスキルの獲得と、それを生かした仕事を目指すシングルマザーに向け、スキルアップ・伴走支援・就労支援でサポート

#### 【代表者からのコメント】

キャリア・맘は「自分らしく生きる楽しさを多様な働き方かなえる」を理念に、誰でも・どこでも働けるチーム型在宅ワークの仕組みを創ってきました。今回は中部地域に住むシングルマザーのデジタルスキル習得と収入アップをサポートし、頑張るママの笑顔を子供たちに届けます。



代表取締役  
堤 香苗

### 株式会社きらり. コーポレーション 「シンママアップデート就労支援講座」

URL <https://www.kirari-co.info/>

#### 【事業内容】

シングルマザーが経済的自立を目標に、デジタルスキルをオンライン受講・OJTを通じて習得、自己の強みを発見し自立可能な就労へつなげる

#### 【代表者からのコメント】

人には誰も「きらりスイッチ」があります。そのスイッチ(=強み)を見つけられないことが多いもの。シンママに関しては、子育ての影響も大きく、人はいつからでもどこからでも変われるという行動変容から、実体験をもとに幸せなライフステージを送ってほしい。



代表取締役  
塚本 薫

### 一般社団法人BlessU 「ステップアップ180プログラム」

URL <https://mothers-blessu.org/>

#### 【事業内容】

岩手県沿岸部のシングルマザーに対して、実践的なデジタルスキルの習得と業務機会の提供で、安定した収入源を確保することを目指す

#### 【代表者からのコメント】

「痛みをたくましさへ」を合言葉に、自分自身の足で立ち上がるママを応援します! 地域の高齢者が子守りとしてサポートすることで、シングルマザーが安心して学び、働ける環境を整えることを目標としています。収入向上だけでなく、人生を大きく変えるような、そんな出逢いになることを願っています。



代表理事  
中居 知子

「グラミンメンバー」は、グラミン日本が提供するマイクロファイナンスや就労支援サービスにより、自立に向けて歩みだした方々のことです。

## ワークショップの仲間と スタッフに支えられ、約2年で起業

橋本 美奈子 さん



3人の子を持つシングルマザーである橋本さん。セラピストとして仙台で自身のサロンを立ち上げました。

きっかけは、3人兄弟の末の息子さんが、自律神経系の病気で体調を崩し、ご飯が食べられない、突然意識をなくすなど深刻な状態になったことでした。病院での診断では原因が分からず、途方に暮れたそうです。そんな時に「イーマ・サウンドセラピー」という音響振動療法に出会い、息子さんと自身の回復に大きな効果を実感しました。

その後セラピストとしての起業を目指し、融資先を探していた橋本さんは、グラミン日本が仙台に支部を立ち上げるというニュースを目にしました。

迷うことなく、グラミン日本が実施する「ミライWorkShop」に参加し、約2年間で起業を達成。ワークショップ参加時には、全国各地の受講生と起業に向かって励まし合いながら準備を進めることができ、またメンターとして一歩引いたところからアドバイスをもらうグラミンのスタッフにも大きく支えられたといいます。

現在は東北を拠点として子連れママの居場所づくりや、子どものセラピー、妊婦さんの支援など、多岐にわたる活動をされています。

## 「働く意味が変わった。 未来は明るいと思えるようになった」

上村 あかね さん



「デジタル就労支援プロジェクト」を受講した上村さん。現在はBPO事業(10ページ参照)の一員として、複数の案件を引き受けています。

受講前は飲食店で週6回勤務。休憩もまともに取りえず限界を感じていたとのこと。一方で「慣れないことは絶対やりたくなく、パソコンを使わない仕事をしてきました。」それでも受講に踏み切ったのは、すでに研修に参加した知人やご家族から強く勧められたからでした。

しかしまず勉強の時間を作ること、そしてパソコンの扱い方そのものに苦戦。研修仲間に教えてもらったり、勉強方法を共有したりしながら「みんな

で乗り越えた」と話します。

BPO事業ではセミナーの準備などを請け負っています。在宅で働けるので体力的にも楽になりました。そして何より一番変わったことは、「未来は明るいと思えるようになった。以前はただ必要なおカネを得ているだけでした。でもいまは働く意味が変わった感じがしています。勉強して自分が変わりながら生きていける、稼げるし違う世界にも行けるんだと。私はグラミン日本と出会ったことで、一人じゃないと思えました。だから同じシングルマザーの人たちに、もっとグラミンを知ってもらいたいと心から思っています。」

## BPOに挑戦したことで、 子どもたちに 笑顔が戻ってきた

藤田 未希乃 さん

藤田さんは、小学生から高校生までの3人のお子さんを持つシングルマザー。グラミンが行っているBPO事業(10ページ参照)の一員として、セミナーの準備や運営補助、SNSの運用などを引き受けています。

以前は「子どもたちを片親にしてしまった。それなのにパートで収入が低く、時間がなくて、一緒に遊んであげることも話も聞いてやることもできないひどい母親だ」と毎日自分を責めていたといいます。

そんな藤田さんは「糸満でじたる女子プロジェクト」でのIT研修を通じて、グラミン日本と出会いました。研修を無事に

終え、BPOでの業務受託をしている現在は「頑張ればできるんだ」と勉強する気持ちが自然と湧いてくるとともに、稼げる手応えがあると話します。お子さんたちも「あのときはつらかったけど、今は最高に楽しい」と笑顔が増えたそうです。

「応援してくれる方がいることは、一人で子育てをしている私たちシングルマザーには大きな勇気になるんです。グラミン日本のスタッフは電話で話を聞いてくれたり、アドバイスをくれたり。泣き言を言ってしまったこともあります。それでもまた前を向かせてくれる、師のような感覚です。」





# auフィナンシャルグループとの取り組み事例

## ～「インパクト雇用」が変えたシングルマザーのミライ～

シングルマザーの経済的自立支援のためにグラミン日本が推進している「インパクト雇用」。インパクト雇用とは、一般的な採用方法では就労の機会が得にくい人々を雇用対象にすることで、会社や組織に変革をもたらす、あるいは社会貢献を目指す、新たな雇用の形です。2023年12月グラミン日本はauフィナンシャルグループ(以下、「auFG」)と連携を開始。2024年9月に共創事例の第一弾として、デジタルスキル研修を修了したシングルマザーへの外部向け資料制作の一部業務を有償で受託しました。今回は業務に携わったシングルマザー3名に行ったインタビュー内容を抜粋してご紹介します。

登場人物  
ご紹介  
シングルマザー  
3名



富田 あやのさん



仲村渠 睦さん



大城 彩夏さん

### 不安からのスタート

—— 今回の業務に参加する前の状況や、参加動機を教えてください。

仲村渠

私は化粧品の製造や研究開発を行う正社員として働いていますが、時間に余裕がなくて。子供たちに「お帰りなさい」も言えない状態なんです。これではまずいと思っているいろいろ考え、在宅ワークを検討したい、と思ったのがきっかけです。

大城

私は事務の仕事をしていて、空き時間を利用して収入アップしたいと考えていました。当時は、プロから技術を学べるという期待がありつつ、自分にできるのだろうかという不安もありました。

富田

私は下の子がこの3月に大学を卒業したので、老後のことも考えて、長く働けて、できれば自宅でできる仕事をしたいと考えたのが動機です。

### 時間のやりくりで苦労しつつ着実に成長

—— 業務に携わってみていかがでしたか？

富田

1つの作業に時間がかかり、焦るばかりで辛かったですね。でも、できあがったスライドを見たときは嬉しくて嬉しくて。今でも涙が出ます。3人でチームを組んで、助け合ったり、気持ちを共有できたりしたのも心の支えでした。

仲村渠

私は初めてのことが多かったのですが、すべてが学びで、自分の成長になるのがうれしかったです。

大城

前半は期限内に終わらせることに必死で、楽しむ余裕は全然なかったです。乗り越えられたのはアドバンド社(ディレクション業務を担当したデザイン会社)のお二人の丁寧なサポートがあったのと、やはり一緒に作業してくれた仲間がいたからだと思います。

### 機会をくださったauFG様に心から感謝

—— 業務を無事終えて、何か変化はありましたか。

富田

できなかったことができるようになったのは嬉しいです。資格などを取ってもっと磨きたいです。家族も働くことを応援してくれており、今後も持ち前の好奇心を活かして頑張っていきたいです。

仲村渠

#### 少し収入が増えたら、笑顔も増えた

在宅ワークに移行したいものの実際何をどうしたらいいのかわからなかったのが、具体的にイメージできるようになりました。収入が少し増えて、心に余裕ができたこともよかったです。疲れた時に、子供と一緒に外食もできて、その時間にいっぱいおしゃべりもできる。子供たちにも笑顔が増えたように感じていて、収入をアップすることは今の私にとって、とても大切だと感じています。

大城

#### 家族の変化に感動

子供からは、いまどんなお仕事をしているという状況なのか聞いてくるが増えました。私が夜な夜な作業を頑張っているのを見て、兄弟で考えて行動することも増え、いい影響があったように思います。私のお布団が綺麗に敷かれていた時もあり、感動しました。習得できた技術を無駄にはしないよう、引き続きこのようなお仕事があればチャレンジしたいです。



### 本プロジェクトの振り返り／auFGご担当者様

今回、auFGとしてシングルマザーの皆様へBPOとして業務を委託するのは初めての試みであり、また今回制作する資料は一般の方々に幅広くご覧いただくものであることから、少なからず不安を抱いていました。

しかしながら、実際に初稿の仕上がりを目にしたとき、その不安は杞憂に終わったことを実感しました。弊社が事前にお伝えした抽象的なイメージを、シングルマザーの皆様にはっきりと具体化いただいたことに安心感を覚えました。今回の取り組みを通じて、シングルマザーの皆様が実際の業務経験を積むことができる機会を提供で

き、本格的な就労に向けた一歩を支援できたことは大変意義深いと捉えています。

また、シングルマザーの皆様からは「経済的自立に向けた自信と意欲が高まった」という感想もいただき、この取り組みに携われたことを大変光栄に思っています。

auFGとしては、本業を推進しながらも社会的価値を生み出し、企業としてのプレゼンス向上につなげる取り組みを実現できたことに手応えを感じており、今後も社会的価値を生み出しながら本業を推進していく取り組みを継続していきたいと考えています。



## 誰もが働きやすい世界のために

広報マーケティングチーム 杉田 真由佳さん

現在、主人の転勤で中国に住んでいます。それまで記者・編集者として働いていた経験をいかし、noteの記事や、この事業報告書などの執筆に、フルリモートで携わっています。

「家事や育児は女性の役割」とする慣習が、男女の賃金格差に、そしてシングルマザーの貧困率の高さにつながっていると、グラミンでは考えています。海外駐在の

世界も同様で、仕事を退職して同行する女性はかなりの割合に上り、シングルマザーの大変さは決して人ごとではないと感じます。離婚、転勤、病気、介護、育児いろいろなことが起こる人生のなか、キャリアの中断や、経済的自立の喪失は誰にでも起こりうること。どんな境遇の人も働きやすい世界を目指すグラミンの活動は、様々な人に恩恵をもたらすと思っています。



## より多くのシングルマザーに機会を提供

テクニカルサポート&BPO事業 酒徳 さゆりさん

私はテクニカルサポートと、BPO事業を担当しています。

テクニカルサポートでは、でじたる女子や副業ママのプログラムに応募したシングルマザーたちが安心して学べるよう、PC環境を整えるお手伝いをしたり、不具合や操作でつまずいたときなどの質問・相談サポートをしています。

BPO事業では、プログラムを卒業したシングルマザーたちにOJTの機会を提供し、私と一緒に業務に取り組んでもらい、コミュニケーションや業務のスキルを身につけられるようサポートしています。メンバーの目覚ましい成長を目の当たりにし、実践に勝る経験はないと感じています。BPO事業を拡大することで、より多くのシングルマザーに機会提供していきたいです。



## 一歩を踏み出す人々の伴走者でありたい

広報マーケティングチーム 永金 佐知香さん

現在、日本酒ベンチャーの創業メンバーとして事業運営に携わっています。

私は母子家庭でしたが、忙しく働く様になって初めて、女手一つで子供を育てることが、どんなに大変かという事、そして子育てによって女性のキャリアの道が途絶える現実に憤りを感じ、この憤りに直面している人々の支援をしたいという想いでグラミン日本に参画しまし

た。現代は日本も働き方が多様になり、スキルや経験も常にアップデートを求められる時代です。グラミン日本はまさにこの時代をチャンスと捉え、シンママが自立するためのプログラムを提供しています。この活動が、ママでも活躍できる社会に繋がっていくと信じて、活動に従事していきたいと思っています。



## 縁の下の力持ちとして貢献したい

コンプライアンスチーム 有川 郷実さん

現在はコンプライアンスチームに所属しています。グラミン日本は貸金業法という法律の下、シングルマザーの皆様へ融資する事業を行っていますので、組織内で貸金業法を遵守のうえ事業が運営できているかという視点で日々活動しています。その他最近ではシングルマザー向けスキルアップ研

修やその先の就労支援等事業内容が多角化してきていますので、各事業のリスク検証等も行っています。バッグオフィス部門になるので直接シングルマザーの皆様と関わる機会はありませんが、グラミン日本を安定的に運営することを通じ、縁の下の力持ちとしてグラミン日本に貢献できていることを嬉しく感じています。



## 皆さんの夢の実現に貢献したい

マイクロファイナンス事業部 鈴木 京子さん

私は外資系国際物流会社で安全衛生の業務を担当しています。グラミンにはプロボノとして月30時間程度参加しています。現在はシングルマザーの起業支援のためのミライワークショップの運営と、少しでも多くの方が少しでも早く5人組が形成できるよう、事業部内の情報共有の仕組みづくり、開催イベントの効果測定なども行っています。様々な背景や専門性を持った頼

もしく心優しい仲間たちとの活動を通して、グラミンは現在の私にとってはかけがえのないサードプレイスとなっています。また、ワークショップに参加されるシングルマザーからも教をいただくことも多く、皆さんの夢の実現に少しでもお役にたてたらと思い日々活動しております。



## 個人と社会のウェルビーイング向上へ

助成金チーム 伊藤 みのりさん

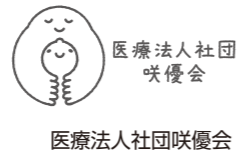
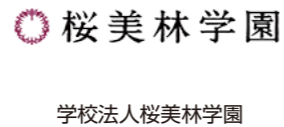
「グラミン銀行」——それは私が20年程前、ビジネスを通じて社会課題を解決するというモデルを初めて知り、キャリアを転換するきっかけとなった存在でした。現在は休眠預金事業のプログラムオフィサー(PO)として、シングルマザーの自立支援を行う6団体に伴走させていただいています。仕事は新たな学びの連続。そして、シングルマザー一人一人に寄り添いエンパ

ワーするだけでなく、ステークホルダーを巻き込みながらインパクトを創出する実行団体の皆さんの熱量と行動力には、日々圧倒されています。ベンチャーキャピタリストとしての経験、ソーシャルビジネスの現場での経験、そして子育てに奮闘した経験などこれまでのキャリアを活かし、POとして、そしてグラミン日本の一員として、研鑽を積みしたいと思います。

2024年9月末 現在

2024年9月末 現在

支援企業のご紹介



支援団体のご紹介



団体名 一般社団法人 グラミン日本  
所在地 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-7 東信室町ビル4階  
電話番号 03-3516-2890  
登録番号 東京都知事(T3)第31700号 日本貸金業協会会員 第006047号  
HP <https://grameen.jp/>

名誉会長	ムハマド・ユヌス博士	顧問	岩下 千草
創設者	菅 正広		宇佐美 潤祐
理事長・CEO	百野 公裕		太田 智
理事・COO	中川 理恵		金 辰泰
理事	シェーファー・平ダーヴィッド		児玉 都
	白瀧 征人		新田 信行
	高橋 歌織		根本 剛史
	小林 立明		羽生田 慶介
	近藤 康裕		東出 忠昌
	大倉 然		望月 利昭
監事	木村 道哉		
	児玉 久実		

[アドバイザーボード]

青井 浩	株式会社丸井グループ 代表取締役社長	鈴木 桂治	全日本柔道男子監督
入江 のぶこ	東京都議会議員	月田 有香	株式会社MAIA 代表取締役
内田 士郎	株式会社コミュニティーメッシュ 代表取締役会長	中内 綾	一般社団法人アフリカ協会 理事
江成 道子	一般社団法人日本シングルマザー支援協会 代表理事	中村 誠司	Team Energy株式会社 代表取締役
大石 英司	株式会社UPDATER 代表取締役社長	丹羽 恵久	ポストン・コンサルティング・グループ Managing Director & Partner
大我 猛	boost technologies株式会社 取締役COO	原 丈人	アライアンス・フォーラム代表理事、 デフタパートナーズグループ会長
小原 壮太郎	一般社団法人the Organic 代表理事	平野 啓一郎	芥川賞作家
影山 泰仁	ケイジーコンサルティング株式会社 代表取締役	藤沢 久美	シンクタンク・ソフィアバンク 代表
神永 晋	住友精密工業株式会社 元代表取締役社長	藤田 英明	株式会社アニスピホールディングス 代表取締役社長
橋田 大輔	ブラックストーン・グループ・ジャパン株式会社 代表取締役	古村 伸宏	日本労働者協同組合(ワーカーズコープ) 連合会 理事長
塩田 真弓	株式会社テレビ東京 報道キャスター・記者	M I N M I	シンガーソングライター
島田 圭子	ラッセル・レイノルズ・アソシエイツ・ ジャパン・インク マネージング・ディレクター	安井 正樹	PwCコンサルティング合同会社 パートナー、 一般財団法人PwC財団 代表理事
鈴木 敦子	NPO法人ETIC. Co-Funder / シニアコーディネーター	安田クリスティーナ	国際NGO InternetBar.org ディレクター

貸借対照表

2024年9月30日現在

(単位:円、税込)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	24,529,774	19,454,914	5,074,860
未収入金	357,460	326,384	31,076
売掛金	291,775	330,000	-38,225
前払費用	556,627	286,319	270,308
立替金	45,900	115,602	-69,702
仮払金	280,500		280,500
短期貸付金	1,836,346	1,586,440	249,906
貸倒引当金繰入	-301,507	0	-301,507
流動資産合計	27,596,875	22,099,659	5,497,216
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
助成金	79,787,541	48,341,953	31,445,588
特定資産合計	79,787,541	48,341,953	31,445,588
(2) その他の固定資産			
一括償却資産	-	-	-
敷金	1,200,000	1,200,000	-
長期前払費用	3,177	7,458	-4,281
その他固定資産合計	1,203,177	1,207,458	-4,281
固定資産合計	80,990,718	49,549,411	31,441,307
資産合計	108,587,593	71,649,070	36,938,523
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	39,244	690,633	-651,389
未払費用	2,823,405	2,374,707	448,698
未払給与	2,134,551	1,475,548	659,003
未払消費税等	-	-	-
未払法人税等	142,000	88,000	54,000
前受金	-	-	-
預り金	598,136	956,344	-358,208
流動負債合計	5,737,336	5,585,232	152,104
負債合計	5,737,336	5,585,232	152,104
<b>III. 正味財産の部</b>			
1. 基金	16,020,000	16,020,000	-
2. 指定正味財産	79,787,541	48,341,953	31,445,588
(うち特定資産への充当額)	-114,757,412	-71,127,827	-43,629,585
3. 一般正味財産	7,042,716	1,701,885	5,340,831
正味財産合計	102,850,257	66,063,838	36,786,419
負債及び正味財産合計	108,587,593	71,649,070	36,938,523

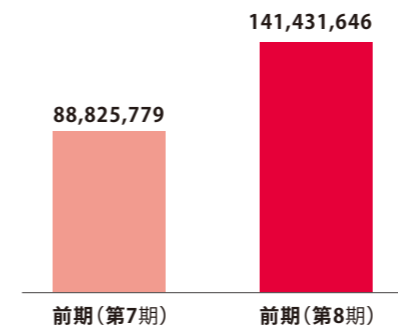
正味財産変動計算書

2023年10月1日～2024年9月30日まで

(単位:円、税込)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I. 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益	141,431,646	88,825,779	52,605,867
受取会費	6,772,000	5,897,000	875,000
事業収益	15,385,817	7,871,817	7,514,000
受取寄付金	4,514,961	3,928,985	585,976
受取補助金等	114,757,412	71,127,827	43,629,585
雑収益	1,456	150	1,306
(2) 経常費用	136,121,376	88,444,027	47,677,349
事業費用	9,133,249	13,336,141	-4,202,892
管理費用	126,988,127	75,107,886	51,880,241
当期経常増減額	5,310,270	381,752	4,928,518
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	172,773	342,260	-169,487
雑収入	172,773	174,102	-1,329
貸倒引当金戻入額	-	168,158	-168,158
(2) 経常外費用	142,212	88,014	54,198
法人税、住民税及び事業税	142,212	88,014	54,198
雑損失	-	-	-
当期経常外増減額	30,561	254,246	-223,685
当期一般正味財産増減額	5,340,831	635,998	4,704,833
一般正味財産期首残高	1,701,885	1,065,887	635,998
一般正味財産期末残高	7,042,716	1,701,885	5,340,831
<b>II. 指定正味財産増減の部</b>			
受取助成金	146,203,000	73,202,166	73,000,834
一般正味財産への振替額(助成金等)	-114,757,412	-71,127,827	-43,629,585
当期指定正味財産増減額	31,445,588	2,074,339	29,371,249
指定正味財産期首残高	48,341,953	46,267,614	2,074,339
指定正味財産期末残高	79,787,541	4,834,953	31,445,588
<b>III. 基金増減の部</b>			
基金期首残高	16,020,000	16,020,000	-
基金期末残高	16,020,000	16,020,000	-
<b>IV. 正味財産期末残高</b>	102,850,257	66,063,838	36,786,419

経常収益の推移



当期(第8期)経常収益の内訳

